

システム開発のユーキヤン（宇都宮市、山田義治社長）は新潟国際情報大学と協力し、自治体の電子化を支援する。新潟国際情報大の教授らが中心となり、システム全体の枠組みについて助言。各分野ごとのシステム構築では専門知識を持つユーキヤンの従業員が補助する。各自治体が必要な機能だけを取り入れたシステムを提案し経費節減を後押しする。

これまで自治体の電子化では、大手システム会社や東京都内のコンサルティンク会社に業務委託することが多かった。大手の画一的なパッケージ商品の導入で無駄な費用がかかる（ユーキヤン）のが課題だったという。

多くの自治体が厳しい財政運営に直面していることから、ユーキヤンは各自治体の財政状況に応じた電子化を手助けしていく。

地方自治体では、助役らがシステム構築の全体を監督する情報統括責任者（CIO）を兼務するケースが目立つ。しかし実際には公務で忙しかっ

建設業対象

新分野進出セミナー

県、農業・環境・介護に重点

栃木県は建設業の新分野進出に向けた支援策を強化する。十一月には農業・環境・リサイクル、介護・福祉といった具体的な分野を設定し、新分野に進出する事業者の数を高止まりしておき、先事例を例示し、異業種参入で過当競争するほか、新規参入の補助制度なども紹介する。

セミナーは農業が十一日、環境・リサイクルが十四日、介護・福祉が十七日、それぞれ開催される。参加料は無料だが、定員が百人のため、事前申し込みが必要だ。

建設業は観光産業などとともにかねて産業規模

ルが十一月八日、介護・福祉が十一月十七日、場所が宇都宮市の栃木県建設会館で、時間はすべて午後二時から午後四時まで。参加料は無料だが、定員が百人のため、事前申し込みが必要だ。

建設業は観光産業などとともにかねて産業規模が増えた。過去十年では、一九九八年度に次いで大

北関東 VVBファイル

「バスは個人でも簡単に頼める」。栃木県限定で貸し切りバス手配サイト「栃バスドットコム」(http://www.tochiba.us.com)を運営するひかりオフィスの須藤剛社長はこう力を込める。県内約三百台のバスを自分たちで合った運行ルートの足として借りられる同サイトには、一日に四十人以上が訪れ、職場旅行、研修、部活動の送迎などに利用している。

貸し切りバスの利用法は、自由にコースを組んで仲間うちでくつろぐ

「旅の足」だけではない。結婚式や合宿など大人数が荷物を持って移動する際の「安価で気軽な交通手段」としても利用価値は高い。にもかかわらず、全般的な企画や営業を担当していた当時の疑問が起



須藤剛社長

- 《会社概要》
- ▽所在地 栃木県宇都宮市下戸祭1-5-9
 - ▽事業内容 貸し切りバス手配・旅行業
 - ▽設立 2003年6月
 - ▽売上高 3300万円(2005年3月期)
 - ▽従業員数 2人
 - ▽連絡先 028・650・7811



「バスが手配した貸し切りバスと、客にあいさつする運転手」

は「スキー場のハンターマウンテン塩原まで小型バスで五万二千五百円」など初心者でも頼みやすいよう、料金目安を例示している。

サービスの質にもこだわっている。バス運転手の多くはトラックの免許も持っている。立ち上げから一年半で見積りの実績は四百件。全国サイトでも一割程度の成約率が、栃バスでは二・三割に達する。

貸し切りバス 予約簡単

ひかりオフィス 需要が伸びないのは「バスを借りる」という意識がないため。背景にはバス会社が直接販売をしていない現状がある。

「小さい旅館でさえサ

国規模の貸し切りバス手配サイトをのぞいても、県央の大手数社が紹介されていないにすぎなかった。

「料金を決めるのはバス会社、一口にバスといっても二十三人乗りのマイクロバスから五十三人乗りの大型バスまで千差万別。搭載するカラオケラオケまで様々なサービスを提供し、栃木の観光を盛り上げてい

茨城県は十二日、アスベスト（石綿）対策の一環として、大気汚染防止法の規制外である小さな建物の解体工事にも知事への事前届け出や作業基準の順守を義務づける条例案を県議会に提出した。懲役を含む罰則の規定を盛り込んだのが特徴。成立すれば、十一月

建物の解体届け出 石綿で罰則条例案 茨城県、小規模も義務付け